



灯籠の光秋の夜彩る

た灯籠が並ぶ「海老根、長月宵あかり」  
月宵あかり（一秋寅）が17日、  
郡山市中田町の毎晝張地区

石采人

地元の住民有志でつくる  
実行委の主催、海老根伝統  
手漉和紙保存会の共催。海  
老根和紙の魅力を広めよう  
と毎年行っており、14回目。  
会場の海老根伝統手漉和  
紙工房周辺には、海老根和  
紙を円筒状にした約700  
個の灯籠が並び、幻想的な  
雰囲気を演出した。灯籠には  
市内の小、中学校に通う  
子どもたちや市民らが思い  
思いに描いた絵などが書き  
込まれ、訪れた人たちが同  
地区的秋の風物詩を楽しん  
でいた。

民 政

2016年(平成28年)9月19日(月曜日)

10

## 幻想の世界に招待

郡山市中田町海老根地区の  
海老根伝手漉和紙工房周辺  
で17日に行われた「海老根、  
長月宵あかり・秋祭」。多く  
の来場者でにぎわった会場周  
辺には伝統の海老根和紙を使  
った灯籠約700基が所狭し  
と並び、柔らかな光が秋の夜  
を幻想的な雰囲気に包んだ。  
地元住民有志でつくる実行  
委の主催、海老根伝手漉和  
紙保存会の共催。

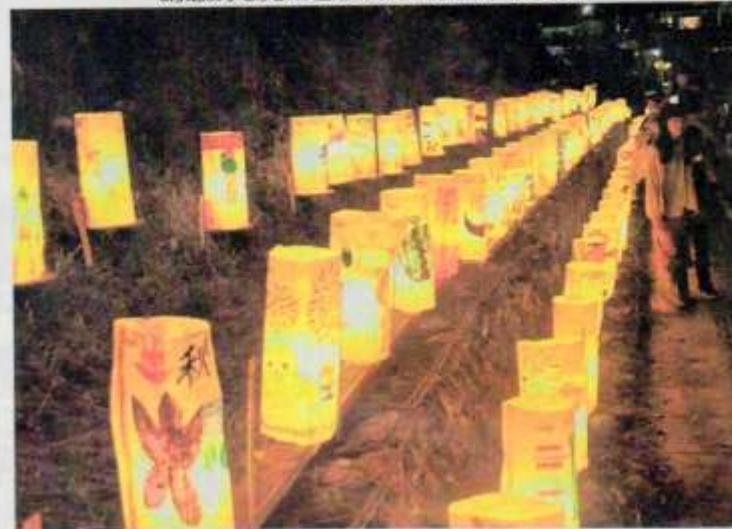


ハンドベル演奏を披露する宮城中の生徒たち

を、今後も続けていくよ。努力していく」とあいさつ。市長は、ドベルで「花は咲く」を名づけ、曲を演奏、淡い青色で秋桜開幕に花を添えた。

物理問題の解説 岩波新書別冊「物理」

幻想的な光に包まれた「秋蠅」の会場



灯籠の幻想的な光に見入る

**郡山で海老**  
郡山市中田町の伝統工芸品海老根手漉(てすき)和紙(わし)で作った行灯(あんどん)に火をともす「第十四回海老根和紙秋虫」は十七日、同市中田町海老根の海老根伝統手漉和紙工房裏面で催され、灯籠の幻想的な光に集まつた多くの人が見入った。

根和紙秋虫  
十年以上の歴史を持つ  
海老根手漉和紙への理解を広めることも地域文化を発信し、地  
域文化の復興を図るために毎年催している。伝統の和紙に思い想いの絵  
住民の親睦と震災からの復興を図るために毎年催している。伝統の和紙に想  
い想いの絵

や文字を描きあがめんとした作品約七百個が道路沿いなどに並んだ。会場の灯籠には独特の生成(きなり)色の  
性あふれる文字や絵が描かれ、訪れた人々は一つ一つの灯籠に吸い込まれるように見入っていた。